

震災による大崎市公式ホームページ 代理掲載について

平成24年6月20日

北海道・東北連携ICTセミナー

- 大崎市と当別町の関係
- 代理掲載について(経緯と対応状況)
- 代理掲載の効果(考察)
- 現地支援
- まとめ

北海道・東北連携ICTセミナー

- 当別町について

- 札幌に隣接し、基幹産業は農業
- スウェーデン王国レクサンド市との国際交流
- 悲願だった、札沼線(学園都市線)が電化となり、6月1日に営業運転が開始。



- 大崎市との関係

- 明治4年、仙台藩岩出山の領主・伊達邦直公が家臣共々移住し、当別町を開拓
- 平成12年、岩出山町と姉妹都市盟約を締結
- 平成18年、岩出山町は1市6町の合併で大崎市となり、姉妹都市盟約は大崎市に引き継がれる。

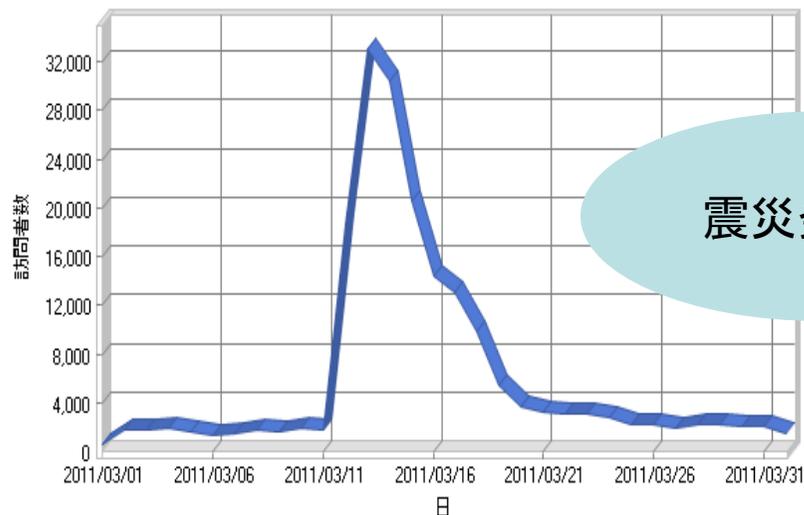


北海道・東北連携ICTセミナー

- 代理掲載について(経緯・経過)
 - 3/11 14:46地震発生(当別町では震度3)
 - 17時 大崎市からHP代理掲載要請。対応開始
 - 18時 メールで取得した依頼記事をHP掲載。(第1報)
 - 宮城県HPにリンク掲載。総務省HPもリンク掲載。
 - 携帯版に対応。
 - 3/12以降、7:00～21:00でHP掲載、問合せ(電話・メール)対応及び大崎市への情報提供を実施。
 - 3/15のHP掲載記事に、安否確認連絡先(宮城県警)を掲載、続けて災害対策本部の連絡先を掲載以降ほぼ収束。
 - 3/17 大崎市Webサーバ復旧。当別町サイトも同様に更新。(並行運用)
 - 3/18 当別町支援チーム現地入り。HP更新業務、携帯向コンテンツ作成。
 - 3/19 大崎市サイト全面復旧。当別町サイト更新停止。
 - 3/21 当別町支援チーム帰還。
- 実際の掲載内容(スクリーンでご紹介します)

北海道・東北連携ICTセミナー

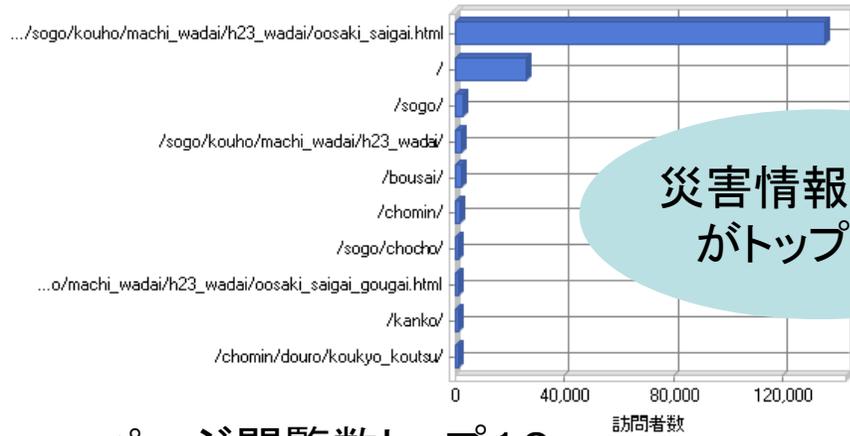
アクセス状況



昨年(震災発生月)			今年		
日	PV数	訪問者数	日	PV数	訪問者
2011/3/1	1,458	545	2012/3/1	1,402	508
2011/3/2	4,785	1,794	2012/3/2	4,454	1,519
2011/3/3	5,399	1,742	2012/3/3	2,193	1,438
2011/3/4	4,387	1,974	2012/3/4	1,729	1,256
2011/3/5	2,975	1,598	2012/3/5	2,486	1,437
2011/3/6	3,464	1,264	2012/3/6	3,075	1,675
2011/3/7	2,780	1,462	2012/3/7	3,433	1,780
2011/3/8	6,502	1,719	2012/3/8	3,521	1,684
2011/3/9	3,620	1,644	2012/3/9	4,157	1,557
2011/3/10	3,648	1,869	2012/3/10	2,379	1,418
2011/3/11	5,293	1,820	2012/3/11	1,878	1,272
2011/3/12	26,473	18,621	2012/3/12	2,672	1,527
2011/3/13	49,128	33,104	2012/3/13	2,569	1,560
2011/3/14	47,672	30,450	2012/3/14	2,995	1,545
2011/3/15	31,040	20,520	2012/3/15	3,093	1,547
2011/3/16	22,178	14,393	2012/3/16	2,738	1,480
2011/3/17	19,618	13,084	2012/3/17	2,774	1,357
2011/3/18	14,499	9,775	2012/3/18	2,279	1,211
2011/3/19	7,827	5,432	2012/3/19	3,876	1,605
2011/3/20	4,960	3,646	2012/3/20	3,213	1,552
2011/3/21	4,680	3,176	2012/3/21	2,579	1,474
2011/3/22	5,361	3,152	2012/3/22	3,168	1,338
2011/3/23	5,305	3,123	2012/3/23	2,871	1,390
2011/3/24	5,198	2,755	2012/3/24	4,093	1,368
2011/3/25	4,655	2,225	2012/3/25	1,780	1,181
2011/3/26	3,839	2,204	2012/3/26	2,281	1,257
2011/3/27	3,189	1,974	2012/3/27	2,799	1,627
2011/3/28	3,803	2,213	2012/3/28	2,916	1,416
2011/3/29	4,140	2,212	2012/3/29	3,221	1,376
2011/3/30	5,641	2,098	2012/3/30	2,476	1,185
合計	313,517	191,588	合計	85,100	42,540

北海道・東北連携ICTセミナー

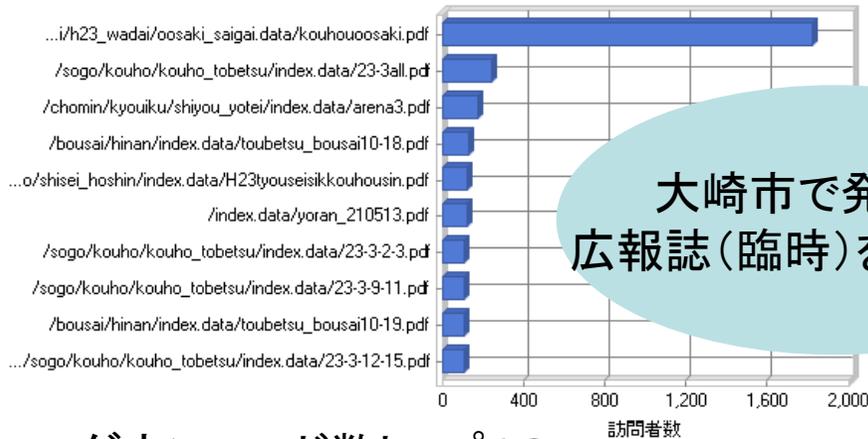
アクセス状況



ページ閲覧数トップ10



経路先トップ10



ダウンロード数トップ10



宮城県HPや総務省HPへの掲載が代理掲載を広く周知することに繋がった。(信頼性の確保)

北海道・東北連携ICTセミナー

- 代理掲載の効果(考察)
 - 被害の無い地域への支援依頼、受入体制そして住民等への周知。
 - 広報に限らず、自治体での業務は本質的には変わらない。
⇒他の自治体職員もすぐに手伝える(仕事がある！)
 - 質問投稿サイト(×××知恵袋、教えて◇◇◇など)での広がり。
 - Twitter／Facebook等SNSとの連携
 - 対応スピード(災害時は状況変化が激しい)

※問い合わせへの対応

最も大変だったのは、電話やメールでの問い合わせに対する対応。相手は北海道と気付いていないケースが多く、より丁寧に対応するよう意識合わせをして対応。

安否確認など、答えられないことは答えられないとしっかり伝えることを意識。



北海道・東北連携ICTセミナー

• 現地支援

- 災害派遣チームによる現地支援
- 2名の保健師を含む計7名でチームを編成
- 3月17日より支援物資とともに現地に向かい各業務に従事
(基本的には輸送物資の仕分けが任務)
- 住民の健康確認や精神的なケアが急務(保健師対応)
- HP復旧に関する作業を担当
- サーバ復旧後のページ更新／携帯版作成などを支援。

当別に残っている職員からの厚いサポートのおかげで安心して行って来ることが出来ました！



北海道・東北連携ICTセミナー

• まとめ

- 横のつながり、相互支援の可能性を再考。
- 協定等締結の際は、利用するサービスなどの仕組みについても意識すべき。
- 通信手段は出来るだけ多くの選択肢があると良い。
- HP運用(更新業務)環境は、誰でも使えるような仕組みが望ましい。
- Twitter／Facebook等による伝達(伝播)速度。
- 平常時からの備えが全て！

自治体ホームページと防災情報に関する現状についての考察

- ・自治体の職員数に関わらず自治体ホームページによる防災情報等が発信されている。
- ・自治体ホームページの運用コストは限定的となっており、また事業予算の確保に苦慮している。
- ・自治体ホームページの運用性を高めるためのCMSへの期待は高い。
- ・緊急時の自治体ホームページの有効性に対する認識は高くないが、防災情報等は住民生活の安心・安全の観点から発信が必要と認識している。
- ・柔軟な運用やシステム面の整備により短時間での情報更新に向けた取り組みが進んでいる。
- ・自治体ホームページでの情報発信のため、正確性を最重要視している。緊急時には速報性を重視し、自治体ホームページの位置づけが低くなっている。
- ・庁内にウェブサーバを設置している自治体では、サーバ自体の防災対策は十分ではない。
- ・携帯電話やスマートフォンなどの新しい情報提供手段への関心が高い。
(「自治体ホームページを活用した防災情報等の発信に関する調査検討会」報告書より)

北海道・東北連携ICTセミナー

ご清聴ありがとうございました。

6月1日より、札沼線(学園都市線)が電化され、
より便利になりました！是非お越し下さい！

